

◇学習への取組の課題が見つかりました◇

全国学力・学習状況調査の結果

4月18日（木）に3学年を対象に全国一斉に行われた「全国学力・学習状況調査」の本校としての結果の分析が進んできましたので、概要をお伝えします。

国語の結果

○結果の概要

- ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」について、全国平均に比べ下回っていました。

○今回の調査における課題

- ・特に「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと」や「文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと」に課題が残っています。

○改善の方向

- ・「根拠を普段の授業で大切にし、自分の考えとのつながりを意識させて書く学習活動」や「文学作品や説明的文章を読み、表現に着目した上で互いの考えを交流する学習活動」を充実させていきます。

数学の結果

○結果の概要

- ・「数と式」「図形」「関数」「資料の整理」について、全国平均と比べ下回っていました。

○今回の調査における課題

- ・特に、「反比例の表から2つの変数の関係を式で表すこと」や「筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること」に課題が残っています。

○改善の方向

- ・「具体的事象について関係性を見だし、その関係を式やグラフに表現する学習活動」や「成り立つと予想した事柄について、文字式や言葉を用いて解決するための見通しを持ち、根拠を明らかにして説明する学習活動」を充実させていきます。

英語の結果

○結果の概要

- ・「聞くこと」「読むこと」「書くこと」について、全国平均に比べ下回っていました。

○今回の調査における課題

- ・「日常的な話題について、情報を正確に聞き取ること」や「与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くこと」に課題が残っています。

○改善の方向

- ・「日常的な会話文で話された英語を聞く活動を繰り返す学習活動」や「コミュニケーションの目的や場面に応じて、様々な個別の知識を活用させて文を書く学習活動」を充実させていきます。

次に、質問紙調査により、本校の特徴と捉えられた事柄についてもお伝えします。

○全国に比べて肯定的な回答が多い質問

- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ・英語の勉強は大切だと思いますか

○全国に比べて肯定的な回答が少ない質問

- ・授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか
- ・家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
- ・新聞を読んでいますか

「人に役に立つ人間」になることや、「いじめを許さない」が多いというのは、正しい価値判断で行動しようとしていることに他なりません。本校の良さの一つと考えられます。

計画を立てて勉強することや、学びを生かしていくことは課題と考えられます。札幌市教育委員会が提唱している「学びのススメ」も生かしながら、取り組んでいきたいものです。